

山口良治氏による「RUGBY WORLD『ラグビーと歩んだ55年の軌跡』展」

(平成25年9月7日～23日)



平成25年9月7日(土)から23日(月・祝)まで、「信は力なり」実行委員会(※)との共催事業として、京都アクアリーナ(西京極総合運動公園プール施設)ロビー特設会場において、「RUGBY WORLD『ラグビーと歩んだ55年の軌跡』展」を開催しました。

初日(7日)のオープニングセレモニーには、山口氏御本人は体調を崩し欠席されましたが、教え子代表として伏見工業高校ラグビー部現監督の高崎氏に急きょお越しただくとともに、門川市長をはじめ、京都スポーツの殿堂委員会の内田委員長、横山委員長代理、海原委員や山口氏の友人である今枝京都市議会議員、ラグビー部OB会会長の大八木淳史氏など多くの方々に御出席いただきました。

オープニングセレモニーに引き続いての大八木氏によるトークショーを始め、8日に平尾誠二氏、15日に大八木氏と元ラグビー日本代表キャプテンの林敏之氏のトークショーが、そして22日には山口氏やトークショーゲストの方々から出品していただいた記念の品々のチャリティーオークションが催されました。また、開催期間中、常設展として山口氏の「選手時代」、「市立伏見工業高校ラグビー部監督時代」、「ラグビーワールドカップ」関連の写真、映像、ジャージ、ユニフォームなどの貴重な品々が多数展示され、子どもからお年寄りまで幅広い世代の方々にお越しいただき、延べ約1,700人もの来場者となる大盛況となりました。55年間の山口氏のラグビー経験を通じて、スポーツの魅力や感動を広く発信することができました。

※ 「信は力なり」実行委員会とは、本事業のために市立伏見工業高校ラグビー部OB等で構成された団体